

貯め
こみ金
史上最高

679 億円



貯めこみのしくみは2面で⇒

現区長の380億円 つみ
11年間で 上げ

区民の暮らし・福祉に活用を

日本共産党文京区議団 区議会報告

ご意見・ご感想をお寄せ下さい mail@jcp-bunk yokugidan.gr.jp



提案

潤沢な税収と貯めこみ金の一部活用で
ヤル気さえあれば、スグできる！

福祉の 心で！

- 特養ホーム待機者ゼロ
- 高齢者・障害者むけ公営住宅100戸確保
- 高齢者・障害者・妊産婦にB-ぐる無料パス発行を



ホンキの 子育て支援！

- 認可保育園の待機児ゼロに
- 小中学校給食費の無償化を (5億円)
- 学校体育館のエアコンは本格的な機器に (4.5億円)
- 16～18才までの医療費も無料化を



B-ぐるとドイツ・カイザースラウテン市のズザンネ副市長

今、コミュニティバスB-ぐるとの今後の方向性について、検討されています。共産党区議団は、①“交通不便地域”である、湯島、本郷、大塚、白山、千石などにB-ぐるを走らせ路線を拡充すること、②ダイヤを15分間隔にすること、③逆ルートの走行を行うことを要望し提案しています。

(写真は、9月10日カイザー市と文京区姉妹都市30周年を記念して、カイザー市の町並みをラッピングしたバスのおひろめで、挨拶するズザンネ氏)

くらし守る &健康第一！

- 店舗・住宅リフォーム助成で仕事起こし！
- 商店街の装飾灯の電気代は商店街負担ゼロに (330万円)
- 乳がん検診自己負担ゼロに (900万円)

防災は 予防が大事

- がけ整備助成は、補強工事も対象に
- 区防災備蓄食料は1日分→3日分に



区政 動かす

区民のみなさんと日本共産党 力あわせて実現しました！



学校改修 トイレ洋式化

20年来の実態調査をふまえ学校間格差をなくせと学校改修、臭いトイレ一掃を要求。2020年度までに完了します。

次は、理科室など特別教室の改修を要求しています。

認可保育園 28施設 増やす

2016年度から2018年度に16園・1041人の定員増に。しかし、今年度717人の待機児が出た深刻さを指摘し、2019年度は更に12園・865人の定員増の見込みです。

※前年4/2～当該年4/1までの整備数

特養ホーム・老健・ グループホーム増やす

特養ホームが、昨年13年ぶりに116人分増設され、今年音羽に3ヶ所目の老健が開設。

認知症グループホーム、障害者グループホームも実現できました。

子どもの 貧困対策前進

就学援助は教育無償の原則に基づく制度です。小中学校の入学準備金の3月支給と大幅引き上げ、返済なしの高校入学準備金の給付を実現。

また、中2・3年の学習塾代の補助も実現しました。

都バス大塚車庫 跡地を福祉活用

車庫跡地に100名定員の認可園開設が決定しました。

2015年以来、本会議質問だけでも連続14回。2回の請願採択、4700筆の署名、住民運動の成果です。

日本共産党 文京区議団ニュース



第103号 2018年 秋号

☎5803-1317 FAX 3811-3197



島元雅夫
区議会議員



まんだち幹夫
区議会議員



いたくら美千代
区議会議員



こうだ久美子
区議会議員



関川けさ子
区議会議員



金子てるよし
区議会議員

区政へのご意見・ご要望をお寄せください

安倍政権の暮らし壊しの中で…

ご存知
ですか？毎年平均**35億円**の黒字なのに…引き上げられた
区民負担は下げよ！6億2千万円超の
区民負担増現区政は2013年度から各種サービス料や施設利用料を一斉にアップ。
区民に負担を押しつける区政運営が続いています。

区立幼稚園

6千円⇒ 月額 1万2千円

学童保育

4千円⇒ 月額 1万円

自転車駐輪場

年2千円⇒ 12か月利用で 2万4千円

23区
最高額に

一気に12倍の値上げ！



駐輪が減った白山上駐輪場

問題だらけの、
「民間まかせ」

戸籍住民課

証明書発行業務委託は、今年で5年。受託事業者の職員の離職が2014年からの5年間で、156人と異常です。しかも、あってはならない証明書の誤送付も発生しています。

区立図書館

2010年に指定管理(2社)された区立図書館(真砂中央館を除く8館1室)では、この8年間で241人が離職。一年間で43人離職者が出た年もありました。

東京ドームの区体育館管理

今年で10年目になる体育館・グラウンドの指定管理者である東京ドーム・ミズノ共同企業体。新築直後からの総合体育館のサビ、カビの根本的な問題は未解決です。

さらに事業者はこの9年間の決算で、約3億7千万円の収益を上げていることも判明しました。現場で働く人件費のほかに「本社経費」への支出の詳細が明らかでない、同じ東京ドームが受託する豊島区と利益還元方法(豊島区は収益の1/2還元)が大きく違う一なども判明しました。

春日・後樂園駅前再開発事業
持ち回り庁議で増額、税金投入273億円に

シビックセンター前で進む春日・後樂園駅前再開発事業は、西街区が竣工し、23階の南街区、40階の北街区が2021年に竣工予定です。

この事業には、国・都・区を合わせ273億円もの税金が投入されます。'16年1月、通常の庁議ではなく異例の持ち回り庁議で、新たに100億円もの補助金を増額したことについては、区民は納得していません。区民と議会への説明責任を果たすべきです。

その上で、さらなる税金投入は認められず、区民便益施設として計画されている保育所は、60人にとどまらず、増設すること。さらに、高齢者施設や公営住宅など、区民が必要とする施設の設置を求めています。



シビックから見た再開発地域

暮らしこわしの現区政から
いのち・暮らし守る文京区へ！

日本共産党はこう考えます。

潤沢な税収と貯めこみ金の活用で

- ① 認可保育園増設で待機児ゼロ
- ② 特養ホーム待機者ゼロ
- ③ 高齢者・障害者・子育て層むけ住宅の確保を
- ④ 区民負担は、値上げ前に戻します



2019年度予算編成に向けての緊急要望を提出(2018.9.14)